

2022年8月12日(金)17:00～CRTスタジオで収録

今、日本や世界で何が起きているかをしっかり認識・知ろう!!

—探求型学習で課題・解決を考えよう—

開倫塾

塾長 林明夫

1. この番組は塾長が担当、毎週1回土曜(9:15～9:25)、社会人も含め「効果の上がる学習方法」「役に立つ勉強の仕方」をお伝えすることを目的を絞ったラジオ番組で、今年の3月に36年目を迎えました。

(1)今一番学ばなければならないのは、「新型コロナの中でいかに生きるか」ということです。

(2)今学ばなければならない第2は、2月24日から始まって今月の8月24日で半年になる「ロシアのウクライナ侵攻」がきっかけとなって始まった「新しい冷戦(新冷戦)」の中でいかに生きるか」ということです。

(3)第3は、中国は、米国下院議長の台湾訪問をきっかけに台湾を全面包囲しての軍事演習を常態化、いつ台湾を侵攻してもおかしくない状況が先週末から続いています、どうこれに備えるかということなのです。

2. (1)台湾は、情報機材や電気自動車、ドローン、自動運転などの製造に不可欠な、最先端の半導体製品の世界の66%を供給する、世界最先端の大工業国になりました。そのため、中国が台湾に侵攻して台湾で軍事衝突が発生し、台湾からの半導体の供給がストップしたら、日本をはじめとする半導体を使用する世界の工業出荷はストップ、世界経済は大混乱します。



(2)そうならないようにするためにはどうするか。これ考えるのが、経済安全保障です。今回の内閣改造で、高市早苗氏が担当大臣に就任しました。



(3)今週は、線状降水帯による集中豪雨のために東北地方北部に観測史上最大といわれるほどの降水量があり、秋田県や青森県で大被害が発生しています。この気候変動の原因はCO<sub>2</sub>の排出量の多さとも言われ、二酸化炭素の大幅な削減が叫ばれていますが、ウクライナに侵攻したロシアに対する経済制裁のため世界のエネルギー不足が加速、CO<sub>2</sub>の削減計画は頓挫しそうです。問題は複雑です。



3. (1)このように、

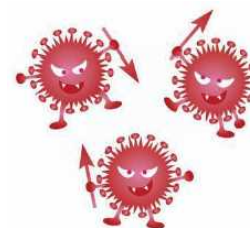
①2年半前からの新型コロナの世界的な規模での大拡大、

②2月24日のロシアによるウクライナ侵攻、

③先週からの中国による台湾を四方から囲んでの大軍事演習の常態化、

④CO<sub>2</sub>の排出による気候変動・異常気象現象の多発、

と学ばなければならないテーマが「山積(山積み)」されているのが現代です。



(2)ではこのような日本や世界の状況を踏まえて、何を、どこで、どのように学び、課題を解決しなければならないのか。

(3)一番大切なのは、今何が日本や世界で起きているかを、しっかり認識、知ることです。

4. そこで一番役に立つのが、ラジオ、TV、新聞など web 配信を含む「マスコミ」の活用です。

(1)特に、「新聞」は様々な分野、課題、ジャンルに分け、「いつ(When)」「どこで(Where)」「誰が(Who)」「何を(What)」「なぜ(Why)」「どのように(How)」行ったかを、「5W1H」の形でわかりやすく伝えてくれるのでとても有用です。

(2)開倫塾は1日に30分以上、一面から丁寧に新聞をお読みになることをお勧めします。

(3)小学生は「小学生新聞」を、中学生は「中学生新聞」を読むととてもよくわかります。

①私の提案は、新聞は声を出して読むことです。

②時に、高齢になって普通の日刊紙が読みにくくなったら、「小学生新聞」「中学生新聞」をじっくり丁寧に1日かけて読むことです。

③お年寄りのいらっしゃるご家族は、お世話になった高齢者に「小学生新聞」「中学生新聞」をプレゼント、毎日お届けしてもらうことです。

○声を出して、新聞を毎日丁寧に読み続ける方に、認知症の方は少ないようです。素晴らしい認知症予防にもなります。

○小学生・中学生が長期入院している病院も、「小学生新聞」「中学生新聞」を常備することを提案します。

○介護施設でも「小学生新聞」「中学生新聞」を購読し、お年寄りの皆様に毎日お読み頂くことを提案します。

○小学生・中学生もがんばれば、普通の新聞を読んで理解できます。



5. (1)物事を解決するには様々な分野の基礎的な知識が必要ですから、小学校・中学校・高校・大学などで学ぶ内容のうち、必要な教科や分野をもう一度学び直すことが大切です。

(2)インターネットを用いれば、様々な分野の講演や会議、勉強会にも参加が可能です。どこでどのような勉強会が開かれているか、アンテナを高く広げ、どこで学べはよいかを「勉強」してください。

(3)外国のサイトでの勉強も役に立ちます。外国での勉強会や会合にも積極的に参加してください。そのためには英語をはじめ外国語の勉強も欠かせません。自動翻訳ソフトも大いに活用してください。ただし、英語をはじめとするいくつかの言語はコミュニケーションの手段(ツール)として使いこなせた方がよいので、しっかりと勉強してください。



6. (1)英語をはじめいろいろな教科や課題となる分野をどこで何を学べばよいか。「NHKのEテレの高校講座」や「NHKラジオやEテレの英語講座」「放送大学」は超おすすめです。「放送大学」には大学院もあります。

(2)高校内容をもう一度学び直したければ、NHK学園や、今はやりの通信制高校もどんどん活用してください。

○開倫塾でも慶風高校という通信制高校のサポート校をスタートしました。本部、または、お近くの校舎までお問い合わせください。

(3)今年から、すべての高校で、自分たちで課題を設定して、その解決をみなんで考え、実行に移すという「探求型学習」が始まりました。宇都宮大学をはじめ多くの大学では「SDGs」、2030年までに地球全体で取り組まなければならない課題解決に向けて、大学で学ぶ内容と結び付け、ではどうしたらよいか考え行動する取り組みが行われています。

\*高校生、大学生もがんばっていますので、社会人こそ大いに学び、仕事や社会的活動を通して「社会的課題解決」に尽力いたしましょう!!

— 2022年8月12日 —

